

株式会社ジェイコムイースト 秦野・伊勢原局
平成 24 年度（2012 年度）放送番組審議会 議事録

平成 24 年度(2012 年度)の放送番組審議会は、2013 年 3 月 26 日(火)に秦野で開催された。

<放送番組審議会委員> (五十音順)

岡 本 寿 美 雄 様 中 野 貴 之 様 正 岡 義 海 様
目 黒 明 様

ご欠席 栗 原 政 男 様 (委任状提出)

委員の自己紹介、事業者側から現況報告及び J:COM チャンネルの報告があった。

【質疑応答、意見交換】

(庁舎の J:COM サービス導入)

委員

商工会議所に J:COM を導入することを検討したい。伊勢原市役所庁舎も未導入のようなので、予算との兼ね合いもあるかと思うが、視聴できる環境となることが急がれる。

事業者

J:COM チャンネルでは、商工会の方が出演する機会や行政の行事を取材し放送することが多くあるので、是非導入を進めていただきたい。

(取材スケジュール協力)

委員

一昨年に秦野市役所に導入してから、J:COM チャンネルを楽しみにみている。地域番組も楽しみにしている。広域放送では他行政の取り組みも紹介されていたので、いろいろと勉強していきたい。加入も伸びており、身近な話題もある。地域に根を張ってきたように思う。インタラクTVでは、生活に密着した情報を提供しており、今後もますます期待したい。行政では、事前に取材先や番組内容などの情報が分かれば、ツイッターを利用して流すことも可能であり、番組のPRも協力できる。年間で固定されたような取材スケジュールがあれば教えてほしい。

事業者

決まっている年間スケジュールをお伝えすることは可能なので、是非、ご協力をお願いしたい。

(加入世帯の増加と幹線の延伸)

委員

加入世帯を更に増やしていただくよう努力してほしい。そうなれば、行政としてもさまざまな要望が通りやすくなる。観光地である大山、日向地区は、視聴できないエリアであるので、幹線延伸の検討をしてほしい。

事業者

採算性との兼ね合いもあるので、延伸コストに見合うようになれば検討できると思う。同地域は共同アンテナの設備があり、切り替えのご提案ができないかも含めて検討したい。また、小田原・厚木道路を越えた地域(約2,000世帯)は延伸の最有力候補であり、環境が整えば延伸したいと考えている。

(まとめ)

委員

番組審議会の出席は2回目となるが、あらためていろいろな取り組みをしていることがわかった。地域の発展に欠かせない企業だと思うので、地域で応援していかなければいけない。今後の発展に期待している。

以上